

奈教の

国際交流協定校って どんなところ？

ドイツ編 —ハイデルベルク大学—



ハイデルベルクはよく「大学生の町」と言われます。大学生のために、ハイデルベルクに色々なことがあります。文化についても、町そのものは歴史的な場所であるし、古い建物や城、さらに博物館や劇場もあります。もちろん大学生のパーティーやイベントが多いです。夏に皆はネッカー川の芝生でバーベキューやサッカーをしています。

ハイデルベルク大学からの留学生
リンク・ヨナタンさん



留学体験者の声

ハイデルベルクでは、まず語学学校で半年ドイツ語を集中的に学び、後半は興味ある大学の授業に参加することになります。語学学校も大学の授業でも、学生が積極的に発言する機会が多く刺激の多いものでした。第二外国語として週に1回の勉強だけのドイツ語力で、苦労することが多かった留学生活のはじめでしたが、様々な国の友達もでき、充実した時間を過ごすことができました。

井上祐佳里 生涯学習コース4回生



大学附属の語学学校

キャンパス

ハイデルベルク大学は、ドイツ最古の歴史を持つ大きな大学です。多くのドイツ人学生をはじめ、世界各国からのたくさんの留学生が勉強しています。ハイデルベルクの街のあちこちに、それぞれの学部が点在していて、留学すると、まずは大学附属の語学学校に通います。ここでは、10~15人ほどのそれぞれのレベルに合わせたクラスに分かれます。ドイツ語を学びながら様々な国の人と出会える、そんな素敵な大学です。



図書館

図書館とは思えない非常に立派な外観で、中に入ってもどこの城のような雰囲気があります。パソコンも多数設置されており、各国の言語にも対応しています。また、地下では自分のパソコンを持ち込み、無線のインターネットを利用できます。夜10時まで開いており大変便利です。



食堂

食堂は広くおしゃれな雰囲気です。バイキングのように好きな料理をとる形で、日によってメニューが少しずつ変わります。天気の良い日には外のテーブルで食べるのが、オススメです。また食堂の前には、広めの芝生があり、軽いスポーツもできます。



学生寮

寮は、街の様々な場所に、小さなものから大きなもの、一人用から同フロアに20人ほどが生活するタイプまで様々な形態のものがあります。

ルームメイトとキッチン・シャワー・トイレをシェアするタイプが多く、大きなキッチンでは、週末になると友達を招待し、ビール片手にわいわい楽しく過ごします。

大学の周辺地域

ハイデルベルクは、世界中から観光客がたくさん来る街で、近くにはネッカー川が流れています。夏には川辺でバーベキューをしたり、運動をしたり、ひなたぼっこをしたり、のんびりと心地いい時間を過ごすことができます。冬は街中に、クリスマスマーケットが登場し、一か月間キラめく本場のクリスマスを楽しめます。



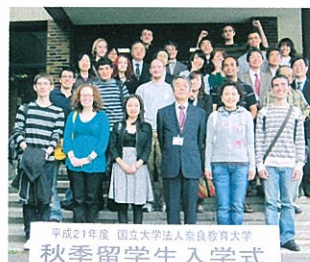
平成21年度

秋季留学生入学式を開催しました。

平成21年度秋季留学生入学式が、10月9日(金)午後4時30分から本学大会議室において開催されました。

学長、理事、副学長、留学生委員会委員長、指導教員等が列席される中、日本語・日本文化研修留学生及び大学間交流協定に基づく交換留学生(16名)に対して学長からの祝辞、在学生の歓迎の言葉があり、式は滞りなく終了しました。

なお、国籍の内訳は、ウズベキスタン1名、韓国2名、トルクメニスタン1名、モンゴル1名、セルビア1名、ドイツ2名、フランス2名、ルーマニア2名、アメリカ2名、ドミニカ共和国1名、アルゼンチン1名となっています。



平成21年度 国立大学法人奈良教育大学
秋季留学生入学式

国際交流協定校 が増えました。

奈教の国際交流協定校に、新たに華東師範大学(中国)と公州大学校(韓国)が加わりました!!

今後、学術交流及び学生・教職員の交流が活発化することが期待されます。

